

シラバス情報照会 照会画面

条件指定画面 結果一覧画面 照会画面

シラバス情報

授業情報

授業コード	3232550000	開講キャンパス	泉
授業開講年度	2022年度		
科目コード	5102129920	科目分類	専門科目
科目名称	原典講読 B		
科目英字名称	Reading of Original Texts B		
単位数	1.0		
履修期	後期授業	抽選対象	対象外
代表教員番号	2014311	シラバス投稿状況	投稿完了
担当者	翠川 博之		
テーマ	文学作品を読む(2)		
講義内容	受講者全員に毎回訳読をしていただくアクティブラーニング科目です。J.-P.サルトルの短編小説《Le Mur》の全文を読みます。限界状況における人間の自由と、偶然性に翻弄される人間の運命が、簡潔で緊迫感のある文体で描き出された作品です。訳読の訓練をしながら、文学テキストを味読するための技術をものにしましょう。		
達成目標	① 高度な文法知識を身につけて、文章を正確に読めるようになる。 ② 一定分量の文章を一定の速度で読めるようになる。 ③ 文学作品を鑑賞、批評するための読解力を養う。		
授業計画 第1回	【事前学修】シラバスを読み、授業内容と到達目標を知っておく。 【授業内容】オリエンテーション：授業の進め方、学習方法、評価等に関する詳しい説明。テキストの背景説明。 【事後学修】配付された資料を読んで、テキストの背景をもう一度きちんと理解しておく。		
授業計画 第2回	【事前学修】テキストp.213-p.214の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】《Le Mur》訳読：テキストp.213-p.214。 【事後学修】テキストp.213-p.214の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。		
授業計画 第3回	【事前学修】テキストp.214-p.215の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】訳読：テキストp.214-p.215。 【事後学修】テキストp.214-p.215の誤訳を正し、必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。		
授業計画 第4回	【事前学修】テキストp.216-p.217の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】訳読：テキストp.216-p.217。 【事後学修】テキストp.216-p.217の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。		
授業計画 第5回	【事前学修】テキストp.217-p.218の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】訳読：テキストp.217-p.218。 【事後学修】テキストp.217-p.218の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。		
授業計画 第6回	【事前学修】テキストp.219-p.220の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】訳読：テキストp.219-p.220。 【事後学修】テキストp.219-p.220の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。		
授業計画 第7回	【事前学修】テキストp.220-p.221の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】訳読：テキストp.220-p.221。 【事後学修】テキストp.220-p.221の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。		
授業計画	【事前学修】テキストp.222-p.223の予習。ノートに和訳しておく。		

第 8 回	【授業内容】 訳読：テキストp.222-p.223。 【事後学修】 テキストp.222-p.223の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。
授業計画 第 9 回	【事前学修】 テキストp.223-p.224の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】 訳読：テキストp.223-p.224。 【事後学修】 テキストp.223-p.224の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。
授業計画 第 1 0 回	【事前学修】 テキストp.225-p.226の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】 訳読：テキストp.225-p.226。 【事後学修】 テキストp.225-p.226の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。
授業計画 第 1 1 回	【事前学修】 テキストp.226-p.227の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】 訳読：テキストp.226-p.227。 【事後学修】 テキストp.226-p.227の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。
授業計画 第 1 2 回	【事前学修】 テキストp.228-p.229の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】 訳読：テキストp.228-p.229。 【事後学修】 テキストp.228-p.229の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。
授業計画 第 1 3 回	【事前学修】 テキストp.229-p.230の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】 訳読：テキストp.229-p.230。 【事後学修】 テキストp.229-p.230の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。
授業計画 第 1 4 回	【事前学修】 テキストp.231-p.232の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】 訳読：テキストp.231-p.232。 【事後学修】 テキストp.231-p.232の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。
授業計画 第 1 5 回	【事前学修】 テキストp.232-p.233の予習。ノートに和訳しておく。 【授業内容】 訳読：テキストp.232-p.233。 【事後学修】 テキストp.232-p.233の誤訳を正す。必要な事項については文法事典等で補習し、その内容をノートに記す。
授業計画 第 1 6 回	
授業計画 第 1 7 回	
授業計画 第 1 8 回	
授業計画 第 1 9 回	
授業計画 第 2 0 回	
授業計画 第 2 1 回	
授業計画 第 2 2 回	
授業計画 第 2 3 回	
授業計画 第 2 4 回	
授業計画 第 2 5 回	
授業計画 第 2 6 回	
授業計画 第 2 7 回	

授業計画 第28回	
授業計画 第29回	
授業計画 第30回	
成績評価方法	平常点（80%）、ノート（20%）によって評価します。 上記「達成目標」の①から③に照らして、「平常点」では訳読の回数（評価観点の比重20%）と精度（同80%）を、「ノート」では予習と復習の質（同100%）を評価の基準にします。
学修に必要な準備	毎回テキスト1.5ページ分を受講者全員で訳読していきます。予め担当者を決めませんので、各自がきちんと予習をして授業に臨む必要があります。ノートに和訳を準備してきてください。授業中に添削したノートを見直しつつ文法事典を調べ、文法メモを補うなどの復習も十分に行いましょう。
関連して受講することが望ましい科目	原典講読 A
テキスト	J.-P. Sartre, 《Le Mur》（プリントを配布。「授業計画」のページはこのプリントに印刷されているページです）。 『仏和辞典』（毎回必ず持参すること）。
参考文献	朝倉季雄著、木下光一校閲『新フランス文法事典』白水社、2002年、ISBN 4-560-00037-9。 新倉俊一ほか著『フランス語ハンドブック（改訂版）』白水社、1996年、ISBN 4-560-00230-4。
履修上の注意	オフィス・アワーについては開講時に指示します。 manaba の個別指導機能を併用します。
カリキュラム中での位置付け及び教育目標との関連	この科目とディプロマ・ポリシーとの関係については、学科の「カリキュラムマップ」を参照のこと。 【アクティブラーニング科目】
添付ファイル1	説明1
添付ファイル2	説明2
添付ファイル3	説明3
添付ファイル4	説明4
添付ファイル5	説明5
関連URL1	
関連URL2	
関連URL3	

教室情報

項番	履修年度	開講期	曜時	使用開講期	教室
1	2022年度	後期授業	木曜 2 校時	後期授業	泉) 3 2 E 講義室

カリキュラム情報

項番	学生区分	所属区分	学部	学科	専攻・コース	適用入学年度
1	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2015年度～2016年度
2	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2015年度～2018年度
3	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2017年度～2018年度
4	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2019年度～2019年度
5	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2019年度～2100年度
6	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科		2020年度～2100年度
7	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2015年度～2016年度
8	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2015年度～2018年度
9	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2017年度～2018年度

10	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2019年度～2019年度
11	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2019年度～2100年度
12	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	ドイツ語コース	2020年度～2100年度
13	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2015年度～2016年度
14	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2015年度～2018年度
15	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2017年度～2018年度
16	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2019年度～2019年度
17	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2019年度～2100年度
18	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	フランス語コース	2020年度～2100年度
19	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2015年度～2016年度
20	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2015年度～2018年度
21	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2017年度～2018年度
22	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2019年度～2019年度
23	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2019年度～2100年度
24	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	中国語コース	2020年度～2100年度
25	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2015年度～2016年度
26	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2015年度～2018年度
27	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2017年度～2018年度
28	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2019年度～2019年度
29	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2019年度～2100年度
30	学部生	学部生	教養学部	言語文化学科	韓国・朝鮮語コース	2020年度～2100年度

戻る(X)